

かさかけ 公民館だより

編集
笠懸公民館編集協力員会
みどり市笠懸公民館
発行
みどり市笠懸公民館

〒379-2311
みどり市笠懸町阿左美1581-1
電話：0277-76-2211
FAX：0277-76-2836
Eメール：kouminkan
@city.midori.gunma.jp



▲念願の集合写真



久々の再会に笑顔
令和4年みどり市成人式

令和4年みどり市新春の集いが1月4日(火)グンエイホールにて2年前までの新年賀詞交歓会に代わり開催されました。
オープニングアトラクションとして「みどモス」のモデル漫画(※紙から飛び出す絵を使用したパラ漫画)が放映され、岩宿遺跡の発見を分かりやすく、みどモスと紹介していました。また、新設小学校の動画も披露され、みどり市の木をふんだんに使用し、

みどり市新春の集い

穏やかな日差しの中、令和4年みどり市成人式が1月9日(日)にグンエイホールにて、笠懸地区(第一部)、大間々・東地区(第二部)に分かれ開催されました。今年の新成人総数は628人でした。
新型コロナウイルスの影響で式典は縮小され、「記念品贈呈」と「新成人による二十歳の誓い」で式典は終了しました。その後、中学

新春のあいさつの中で市長からは「コロナ禍で地域コミュニティが奪われ、人と人の距離がより開いてしまった今、何事にも対策を講じて新たな開催方法が求められている」と話していました。
出席者には、みどモスのクリアファイルとボールペンが記念品として贈られました。

校の恩師によるビデオレターが放映され、懐かしい顔ぶれに新成人はとても喜んでいました。また、昨年度は叶わなかった集合写真も撮ることができました。一生に一度の記念撮影ができたことに皆喜んでいました。
会場の外に出てからは、久しぶりの再会に花を咲かせ、しばらくの間、あちらこちらで写真撮影が行われていました。

みんなでたこあげ

お母さんと一緒教室



▲雪だるまのできあがり

第12回お母さんと一緒教室は1月14日(金)に「お正月遊びと手形で雪だるまをつくり」を行いました。

こどものお部屋で根岸先生と5組の親子は「今年もよろしくお願いします」とお正月のあいさつから始まりました。

色紙でかたどった雪だるまに、あらかじめ作った手

形と色紙のマフラーや帽子、ボタンを貼り付け顔を描きました。手を出さないで見守っていたお母さんが「一人で最後まで仕上げられたね」と子どもをほめ、成長を喜んでいました。

それからたこ作りです。先生が用意したドラえもんが描かれたレジ袋に色を塗り、ビニールの足とひもを付けてできあがり。外は風が強かったので、ロビーや玄関でたこを持って元気に走り回りました。お誕生会



▲元気にたこあげ

や英語で手遊びもあり、楽しい時間を過ごしました。活気ある子どもたちからパワーをもらいました。

力強い作品が並ぶ

冬休み書道教室作品展

1月9日(日)から16日(日)の1週間、年末に開催した冬休み書道教室の作品が笠懸公民館ふるさとギャラリーにて展示されました。

コロナ禍で2年ぶりの開催となった同教室でしたが、感染予防対策のため募集人数を例年の半数としなければならず、作品数が少なく少々寂しい展示となりました。

それでも堂々として、勢いよく、生き生きとした作品がふるさとギャラリーに並びました。

「友だち」、「明るい心」、「新しい風」、「新たな決意」、「将来の夢」。

それぞれの作品を前にすると、書道教室で先生たちのアドバイスに耳を傾け、真剣に取り組んでいた子どもたちの姿が目に見え、



▲書道教室の作品が並ぶ

す。

日本の書写(書道)教育の目的は文字をきれいに書くことだけでなく、心を落ち着かせ、集中力を身につ

ける点にもあり、書道は生涯学習として社会に深く根付いています。

笠懸書道愛好会(代表・櫻井則子さん)の皆さんは昭和40年代から半世紀以上活動を続けてこれ、県内外の展覧会に作品を出展する傍ら、公民館の冬休み書道教室と作品展を20年近く支えています。

現在の会員は30人(子ども数人含む)ほど、毎週火曜日の夜7時から公民館で活動しています。常時、会員募集中です。

みどり市人権展

みどり市人権展が1月28日(金)から2月10日(木)までグンエイホールパルで開催されました。市内の子どもたちが人権について学んだ成果が展示され多くの親子連れが訪れました。

会場には、幼稚園の園児が地域の人や自然とふれあう活動をまとめた記録、小中学校の生徒が作成した人権に関するポスターや標語などがありました。作品には「えがお」や「なかよし」など人との絆が多く表現されていました。



▲市内小中学校の作品が並ぶ

クリーン作戦&障子張り

笠懸町婦人会

成人の日の前々日（1月8日(土)）今年も笠懸町婦人会の第3回クリーン作戦が行われました。グンエイホールパルと公民館の周りの落ち葉を集めます。ところが今年には駐車場の木々の枝を切ったので、枯れ葉はほとんど無く、隅のゴミを集め30分で終了です。

その後、公民館2階の和室で、障子張りのお手伝いをしました。今回は破れてしまった部分の切り張りです。大小の穴は様々でした。四角だけでなく、花模様



▲公民館周辺の落ち葉・ゴミ拾い

を貼つたりして、婦人会員は楽しそうにお手伝いしていました。

終了後、別室で公民館職員が機材を用意してくれ、日本赤十字社のビデオ「バングラデシュ避難民に寄り添って」を観ました。

今年度もコロナの影響で日赤研修は中止となったため、婦人会独自の研修となりました。ビデオの内容は、2017年8月、ミャンマーで発生した大規模な暴力から逃れ、隣国バングラデシュに避難した70万もの避難民たち。「ジャパンクリニック」と呼ぶ日本赤十字社の診療所と避難民の痛みに奮闘する海外救援看護士のルポルタージュです。治療に通った避難民の暴力発生当時の貴重な証言も収録されていました。

世界で活躍する日本赤十字社に婦人会員は皆感動していました。

障子張りできれいな部屋に

笠懸公民館利用者の会

新年を迎えて1月8日(土)に笠懸公民館和室1・2の障子張りが笠懸町婦人会の役員と利用者の会理事を含めて15人で行われました。大そうじが中止となり昨年の暮れに出来なかつた障子張りを年明け一番に行つたもので、新年をきれいな

部屋で迎えてもらおうと実施しました。

本年もオミクロン株などの新型コロナウイルスの感染拡大が見込まれている中で、安全に公民館を利用するためには、今まで以上に基本的な感染対策を徹底することが大事です。

動画で情報発信!!

笠懸公民館チャンネル

笠懸公民館では、情報発信事業の第1弾として11月に笠懸公民館施設紹介動画、

オンライン講座として12月に書き初め教室をYouTubeの笠懸公民館チャンネルで配信しました。



▲オープニングの撮影中

そして情報発信事業の第2弾は、笠懸公民館で活動している団体・サークル活動の様子などをまとめた動画を配信する予定です。コロナ禍で活動を自粛する団体・サークルもある中で、2月上旬に撮影させていただいたのは、フラー・レイモミ（フラダンス）です。



▲和室の障子張り

現場では、和気あいあいとした雰囲気、不慣れな職員の撮影にも快くご協力をいただきました。

動画の中では、各サークル活動の内容や現場の雰囲気が伝わるよう心がけて作成しています。お時間のある時にはぜひ笠懸公民館チャンネルをご覧ください。



笠懸公民館チャンネル

4面に関連記事

公民館団体・サークルを紹介 するポスター・動画を作成します

募集中!



「笠懸公民館ではどんなサークルがどんな活動をしているのか!？」わかりやすく紹介するため、ポスターと動画を作成します。地域の人に興味のある団体・サークル活動に巡り合うきっかけにしたいと考えています。`活動をみんなに知ってもらいたい` `仲間を増やしたい` という団体・サークルの方は、下記のとおりお申込みください。

★申し込み

◆ポスター・動画共通

- ・対象：「みどり市笠懸公民館利用団体・サークル調査票」を提出済みで、会員を募集している団体・サークル。
- ・方法：笠懸公民館の窓口にある申込書に必要事項を記入し提出する。

I ポスター

- ・内容：団体、サークル名、活動内容、活動日時、年代・人数、代表者、ひと言、写真（全員集合、活動中、大会出場時など）など

II 動画

- ・内容：団体・サークル名、活動内容、活動日時、団体・サークルの魅力、見学・体験の可否、活動中の様子など



申込みについての詳細は、
笠懸公民館へお問い合わせください。



今年も防火訓練が中止

文化財防火訓練

今年も昨年中止となった生品神社(第2区)での防火訓練が1月29日(土)に計画されていましたが、市内で新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されることから中止となりました。

市文化財課では貴重な文化財を火災や震災から守るための防火訓練を桐生みどり消防署や地元消防団などと連携し、毎年「文化財防

火デー」に合わせて実施しています。対象施設は市内にある文化財建造物など順番に実施していきますので、生品神社で実施されるのは数年に一度です。例年どおり実施されれば、神社関係者による初期消火訓練や消防隊による一斉放水訓練など鎮火までの流れを確認する予定でした。

今年も防火訓練は中止と

防災を考える ⑮

東日本大震災

3月は東日本大震災の二週目を目にする機会が多くなりますが、あれから11年経ち、震災を知らない子どもたちも増えてきました。

11年の間に被災地には震災の経験を後世に伝えるための震災遺構や震災伝承施設と呼ばれるものがたくさんできています。これらは次世代に向けて

震災が起きたという記憶や教訓を忘れないためのもので、映像を見てよく知っている景色や出来事を実際に見ることで防災意識も高まるかもしれません。

まだ気軽に旅行に行く雰囲気ではありませんが、コロナが落ち着いたら旅行に行こうと考えている方は選択肢の一つとして検討してみてくださいましょうか。



▲生品神社拝殿

※本殿(重要文化財)は奥にあります

なりましたが、市の文化財は日頃から各関係者により大切に維持管理されています。それと同時に文化財を災害から守るためには地域住民との連携・協力も必要です。これを機に地元にある近くの文化財を見直してみたいかがでしょうか。

◆文化財防火デーとは：
昭和24年1月26日に、法隆寺金堂が炎上し、仏教絵画の代表作ともいえる壁画が焼損したことから、文化財防災推進のため、毎年1月26日を「文化財防火デー」と定め、文化財所有者等の協力のもと、消火訓練等を行っている。

笠懸公民館を使ってみましょう!



みどモス

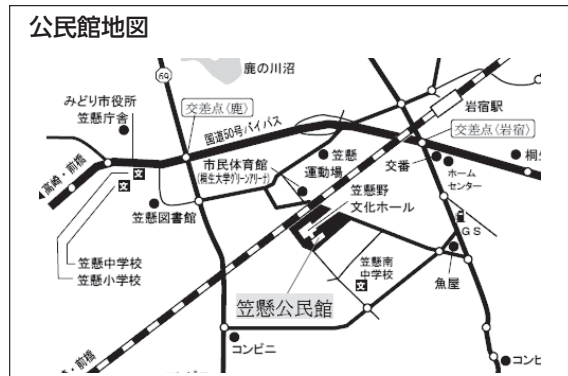
公民館には、サークル活動室や和室、交流ホール、ギャラリー、こどものお部屋、音楽室などいろいろな部屋があります。これらの部屋は、団体・サークル活動(原則7割以上の方が市内在住・在勤・在学の団体・サークル)はもちろん、個人の学習活動にも無料で利用できます。サークル活動や会議、学習会、学習成果の発表やイベントなど、活動や目的に合わせて自由に使えます。また、交流・くつろぎの場として交流ロビーや喫茶コーナーもあります。

部屋を利用するには予約が必要です。利用希望日の前月から予約できますので、受付時間内に来館のうえ予約してください。(個人の利用は、利用日の3日前から)部屋の空き状況を確認した後(空き状況の確認は電話でもできます)、申込用紙に必要事項を書き込むだけで予約できます。(毎年度はじめての利用の場合は利用調査表を提出していただけます。)

ただし、営利・政党・宗教活動を目的とする利用などは、会場や備品を提供できない場合もありますので、職員にご相談ください。

詳しくは、笠懸公民館までお問い合わせください。

- 《受付時間》 火曜～金曜 9:00～20:00
土・日曜・祝日 9:00～17:00
- 《開館時間》 火曜～土曜 9:00～22:00
日曜・祝日 9:00～17:00
- 《休館日》 毎週月曜日 年末年始(12/28～1/4) 臨時休館



みどり市笠懸町阿左美1581-1 TEL 7 6-2 2 1 1

公民館運営にあなたの意見を！ 公民館運営審議会委員を募集

市民の幅広い意見を反映させるため、公民館の運営や各種事業の企画実施について審議する「みどり市公民館運営審議会委員」を公募します。

- ▼募集人数 1人
- ▼職務内容
 - ・館長の諮問に応じ、公民館での各種事業の企画実施について調査審議する。
 - ・公民館の管理、運営及び事業に関し、独自に立案建議すること。

- ▼応募資格 次の①～④のすべてに該当する人
 - ①市内在住
 - ②令和4年4月1日現在で年齢20歳以上
 - ③みどり市の他の審議会などの委員でない人
 - ④平日夜間に開催する会議（年6回程度）に出席できる

▼任期 委嘱された日から令和6年3月31日まで

▼報酬 市の報酬費用弁償支給条例に基づき支給

- ▼申込方法 以下の書類を持参・郵送・ファックスまたはE-mailにより提出
 - ①申込書
 - ②「応募動機について」の作文（様式自由、400字～800字程度）

※提出された書類は返却しません。

- ▼受付期間・時間
 - 3月15日（火）～4月15日（金）（必着）
 - 午前8時30分～午後5時15分

- ▼申込書配布・申込受付場所
 - ・社会教育課（教育庁舎内）：月曜～金曜
 - ・笠懸公民館・東公民館：火曜～日曜
 - ・多世代交流館：月曜～日曜

※受付期間中に配布します。

※市のホームページからもダウンロードできます。

▼選考結果 本人に直接通知します。

- ▼問い合わせ先
 - みどり市笠懸公民館
 - 379-2311 みどり市笠懸町阿左美1581-1
 - TEL 0277-76-2211、FAX 0277-76-2836
 - E-mail kouminkan@city.midori.gunma.jp

投稿

こえのひろば

このコーナーは、市民のみなさんの交流の場です。サークルの会員募集やイベントのお知らせ、投稿など、何でも原稿をお寄せください。（しめきり毎月10日）

列車にゆられて(47)

岳南電車

野利哲

万葉線は万葉鉄道会社が運営する鉄道路線で、富山県の高岡市から射水市の越ノ潟まで12.9kmを結ん

でいます。あいの風とやま鉄道（旧JR北陸線）の高岡駅にある高岡停車場から六渡寺駅間約8kmは軌道線（高岡軌道線）、六渡寺から終点の越ノ潟まで4.9km（新湊港線）は専用軌道で、電車は通して運転され総称して万葉線と呼んでいます。万葉線という名は、利用

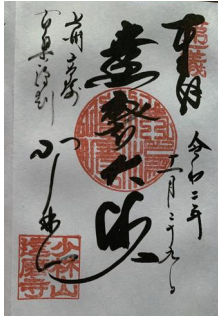
者が減少し経営が危ぶまれていた鉄道会社がかつて、越中国守として高岡の伏木に赴任してきた大伴家持が万葉集の編集をはじめ数多くの詩を残したことにちなんで、1980（昭和55）年、万葉線と愛称をつけました。しかし、経営状態は改善されず、鉄道会社はバス転換の意向を示しました。これに自治体（高岡市、新湊市）が動き出し2002（平成14）年、第三セクターとして発足し現

在に至っています。路面電車は日中15分ごとに運転され、終点の越ノ潟まで約47分。途中、日本100名城の高岡城や高岡大仏などがあり2回ほど電車を利用して訪ねました。そして、川越を彷彿させる土蔵造りの町並みの散策もお奨めです。車両では旧型車は昭和を彷彿させてくれ、アイトラム（1000型）のドラえもんトラムは2015年から運用され人気の的になっているようです。



▲ドラえもんトラム（路面電車）

運賃は一区間200円、全線片道運賃は400円、一日フリーキップは900円。



▲少林山達磨寺の御朱印

上毛かるた㊤

御朱印レディー

「縁起だるまの少林山」で有名な少林山達磨寺は、観音山丘陵の端に位置する群馬県で7寺しかない黄檗宗という禅宗のお寺です。九代目東獄和尚が苦し

い農民の副業になるようにと、開山心越禅師が描かれた一筆達磨像をもとに木型を彫り障子だるまの作り方を伝えたそうです。御朱印を頂くには、一行

写経をし納めます。5、6人ずつ呼ばれ祈禱して頂けます。本来、御朱印は写経

投稿募集



身のまわりの出来事や日ごろ感じていること、公民館に関するご意見や感想など、なんでもお気軽にお寄せください。

◆本文 (400字以内) ◆宛先 笠懸公民館 (原稿は、郵送、ファックス、メールなどでご提出ください。)

※投稿は住所・氏名・電話番号を必ず明記してください。投稿者が不明の記事は掲載できません。掲載時のペンネーム可。 ※紙面の都合により掲載できない場合があります。

大橋さんの詩を読んで

「笠懸公民館だより第171号」に掲載された大橋政人さんの記事を読ませていただきました。私も詩を書くのが好きなので大橋さんの本「朝の言葉」を見させてもらいました。

身近な出来事が、風景がそっくりそのまま浮かんできて、まるで自分がそこに居るような感覚に陥ってしまいました。

短い詩の中に、飾る言葉も無いのに、一言一言がまるで生きているかのようで深い感動を味わい、何度も読み返してしまいました。大橋さんの詩の素晴らしさに触れ、私も孤独を楽しむひととき、心豊かな詩を書きたいと思いました。



四季の会 二月句会



初雷や吾子の泣き出す屋下がり 石垣に甲羅干す亀春浅し 退院の日取りが決まる梅日和 居住まいを正せし正座春の寺 梅見茶屋はなより団子と孫の言ふ バレンタイン手作りチョコを貰ふ孫 蹲いの薄氷とける昼餉かな 早春や五感くすぐる山歩き 弟と叔父を見舞ふや春時雨 前向きに生きて過ぐるや紀元節 新聞でくるまれ届く露の臺 チュニツクの春コート着て誉めらるる 春疾風やしろの出店砂まみれ 春耕の畑にちらほら人の見ゆ 掘りを飛ぶ猫の勇氣や冴へかえる 水温む北国行きの最終便 二月生まれの甥と食ふ肉料理 木ノ芽風巫女の束ねる長き髪 故郷の寺を詣でる梅日和 雪割草地蔵の市で買ひにけり リハビリの四肢の若やぐ春の風 ふきのたう実家の庭に二三本 初めてのそば道場や春浅し 休日の晩酌に焼く目刺しかな 剪定の順番決める庭の鉢 ふきのたう腕に広がる香りかな 水温む厨の壁の鳩時計 しじみ汁夫に供へる孫女の子 げんげ田の蕾ちらほら散歩道 ひと住まぬ庭に露の祖父 税理士のスマホ忘るる納税期 鼻ほじる羅漢もをりし早春寺 寄り添ひて梅林巡るふたりかな

- 松島 陽春 平川 秋桜 佐藤由美香 高野 春蝶 窪田 友美 金井 英磨 高野 光詢 糸井 佳酔 宮本 風花 窪田 劍邦 前原 紫蘭 中谷 邦女 童 鳥海 糸井 良俊 糸井 梅光 韓 百日紅 新羅 光海 石原 青蓮 冠 二郎 横倉 雅 徳田 夕子 糸井 初音 川岸 星漢 小林 狐一 吉田 和義 小林 華笑 金井 光順 椋沢 春蘭 村田 紅蘭 宇野由希子 村田 小町 宇野 勘大 金 光月

募集のお知らせ

一緒に活動してくれる仲間を募集しています。公民館活動に興味のある方はぜひお問い合わせください。

I 市民講座運営委員

- 1. 募集人数 20人
- 2. 活動内容 市民講座の企画・運営など。
- 3. 応募資格 みどり市在住・在勤で月1回程度の会議(主に夜間)や市民講座へ参加が可能な方

♪市民講座とは… 市民の皆さんの自由な学習・豊かな生活を支援するために毎年3～5回程度の講座を開催。

II 笠懸公民館報編集協力員

- 1. 募集人数 15人
- 2. 活動内容 「かさかけ公民館だより」の会議(企画・編集・校正)、取材・記事の執筆など
- 3. 応募資格 みどり市在住・在勤で毎月3回程度の会議への参加(主に夜間)や編集作業(取材・記事の執筆、校正など)が可能な方

♪かさかけ公民館だよりとは… 市民の声の広場として市民目線で笠懸の情報を毎月発信(笠懸地域全戸配布)しています。

◆I・II共通

- 1. 任期 令和4年4月1日～令和6年3月31日(2年間)
- 2. 応募方法 笠懸公民館へ直接申込ください(窓口・電話・Eメール等)
- 3. 必要事項 氏名・住所・連絡先など
- 4. 申込期限 令和4年3月25日(金)

テクテクお城歩き(25) 春日山城 歩遊人

新潟県内にある日本100名城は春日山城と新発田城です。上越市にある春日山城は歴史の舞台にたびたび登場する上杉謙信の居城です。初期の築城者は不明のようですが、戦国時代に越後守護代の長尾為景と長尾景虎(上杉謙信)・上杉景勝らが本格的に城として整備したようです。春日山城には、えちごトキめき鉄道の春日山駅から歩いて訪ねましたが、春日

山神社まで自動車が入れまですのを利用してよいでしょう。謙信公銅像から左に深い谷を見ながら正面の高みにある本丸を目指し、三の丸から空堀や二の丸を越えれば本丸となります。本丸から天気がよければ日本海を臨むことができます。本丸からルートを変えて護摩堂、毘沙門堂、直江屋敷跡、千貫門を抜ければ謙信公銅像前に着きます。約1時間の道のりですが歩くことので思いがけない発見があるでしょう。また、麓に「春日山城ものがたり館」があるので立ち寄ることをお奨めします。

ちよっと一息 冬来たりなば 春遠からじ



時候のあいさつとしても浸透し、ことわざのようによく知られているこの言葉は、実は、イギリス・ロマン派の詩人・シエリーの詩「西風への頌詩」の結びの言葉です。四季のある国では、冬の次には必ず春がやってくる。厳しい冬が来たならば、暖かい春がやってくるのもそう遠くはないと認識する、逆転の発想だ。「冬」を「人生の辛い時期」と置き換えれば、幸せはもうすぐやってくるということだ。自分自身への励みや、落ち込んでいる友人にかける言葉として覚えておきたいですね。

(上)

笠懸短歌サークル

一月例会より



学び舎行けぬリモートの二年間孫は晴着で成人式へアンケート賛否の後のその他こそ大事な意見あること多く
深耕も老農われには軽からずたわわな茄子を思ひては掘る
寒き夜はおでん肴に一人酒いけぬ旅路のテレビを見つつ
ポケットに小銭を入れて参詣す観音堂の石段踏みて
怪我もやや癒えしと野道試歩なすに草々しかと萌え初めてをり
選択肢は軽さにつきて老い妻は赤き絵柄のフライパン買ふ

- 上村 征子
- 上山 利夫
- 橋内 文夫
- 久保田茂子
- 近藤ふさ子
- 関口 定夫
- 平山 勇



▲本丸天守台跡

